福岡県 設備監視制御システム会社初「DXマーク認証」を取得

～公共インフラや製造業のDXを推進します～

ウィットシステムズ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：石川清、以下「ウィットシステムズ」）は一般社団法人中小企業個人情報セキュリティー推進協会（本部：東京都新宿区、代表理事：田中
勇一、以下「SP2」）による「DXマーク認証制度」のブロンズ認証を取得しました。

ウィットシステムズは創業以来、上下水道施設やごみ焼却施設などの公共インフラに対し、設備監視システムを中心とした設備のIoT化に貢献して参りました。又、設備やポンプ等をAIで振動解析する「予兆保全」、SIM内蔵のエッジコンピュータを活用した、小規模からでも開始できる汎用見える化ツール「DATA-
vis」等、製造業に対しても、クラウドサービスによるDX化を推進して参りました。
この度取得した第三者認証の「DXマーク認証制度」とは、SP2が、国が策定した情報処理促進法及び個人情報保護法、不正競争防止法に則り、中小企業のDX化を推し進めるべく、必要な対応項目を網羅し、DXを積極的に推進する企業を認証する制度です。
また、個人情報の適切な取り扱いと健全な組織運営など、事業者の改革に必要とされるデジタル化およびDX化の推進において、備えなくてはいけない組織・体制づくりを項目別に定めて評価するものです。
ウィットシステムズは、2022年8月1日
より自社内で取り組んでいるDX推進を積極的に顧客へ提案していくとともに、公共インフラや製造業のIoT化及びDX化の推進に、更なる貢献をして参ります。

＜ウィットシステムズ株式会社について＞
URL： https://www.witsys.co.jp/news/dxc/
＜DXマーク認証制度について＞
URL： https://sp2.or.jp/dxmark/guide04.html
＜DXマーク認証判定結果＞
URL： https://www.sp2.or.jp/information/
＜認証番号＞

第８１４０４２４５－１０１号

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com